Дмитренко ФБ-42мп

Змоделювати наступну предметну область:

- E: Items, Customers, Orders
- Customer може додати Item(s) до Order (тобто купити Товар)
- У Customer може бути багато Orders
- Item може входити в багато Orders, i y Item є вартість
- Customer може переглядати (view), але при цьому не купувати Items

```
CREATE (:Customer {id: 1, name: "Alice"});

CREATE (:Customer {id: 2, name: "Bob"});

CREATE (:Item {id: 1, name: "Laptop", price: 1000});

CREATE (:Item {id: 2, name: "Phone", price: 500});

CREATE (:Item {id: 3, name: "Headphones", price: 200});

CREATE (:Order {id: 1});

CREATE (:Order {id: 2});
```

```
MATCH (c:Customer {id: 1}), (o:Order {id: 1})

CREATE (c)-[:CREATED]->(o);

MATCH (o:Order {id: 1}), (i:Item {id: 1})

CREATE (o)-[:CONTAINS]->(i);

MATCH (o:Order {id: 1}), (i:Item {id: 2})

CREATE (o)-[:CONTAINS]->(i);

MATCH (c:Customer {id: 1}), (i:Item {id: 3})

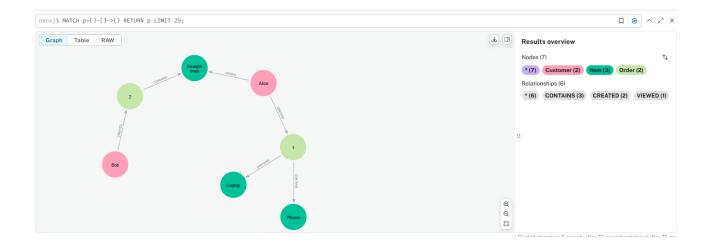
CREATE (c)-[:VIEWED]->(i);

MATCH (c:Customer {id: 2}), (o:Order {id: 2})

CREATE (c)-[:CREATED]->(o);

MATCH (o:Order {id: 2}), (i:Item {id: 3})

CREATE (o)-[:CONTAINS]->(i);
```

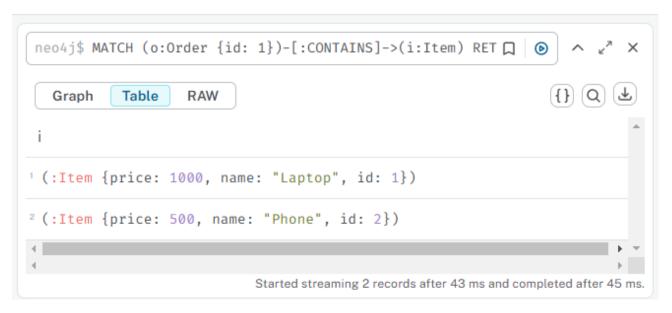


Написати наступні види запитів:

• Знайти Items які входять в конкретний Order

MATCH (o:Order {id: 1})-[:CONTAINS]->(i:Item)

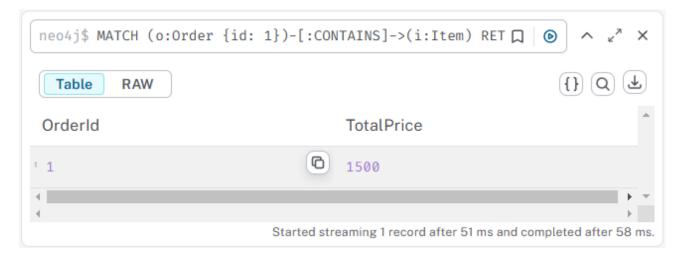
RETURN i;



• Підрахувати вартість конкретного Order

MATCH (o:Order {id: 1})-[:CONTAINS]->(i:Item)

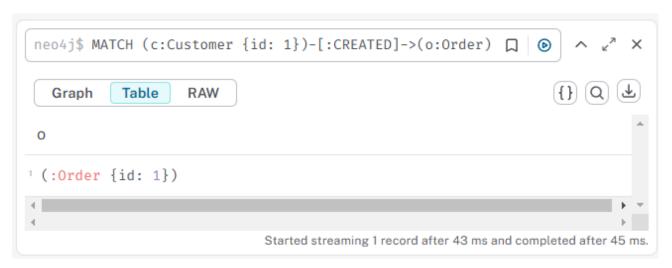
RETURN o.id AS OrderId, SUM(i.price) AS TotalPrice;



• Знайти всі Orders конкретного Customer

MATCH (c:Customer {id: 1})-[:CREATED]->(o:Order)

RETURN o;



• Знайти всі Items куплені конкретним Customer (через Order)

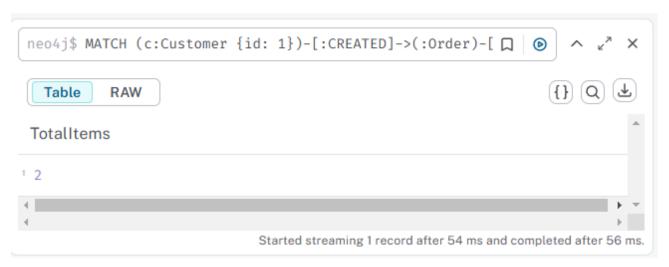
 $\label{lem:match} \mbox{MATCH (c:Customer {id: 1})-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item)}$

RETURN i;

• Знайти кількість Items куплені конкретним Customer (через Order)

MATCH (c:Customer {id: 1})-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item)

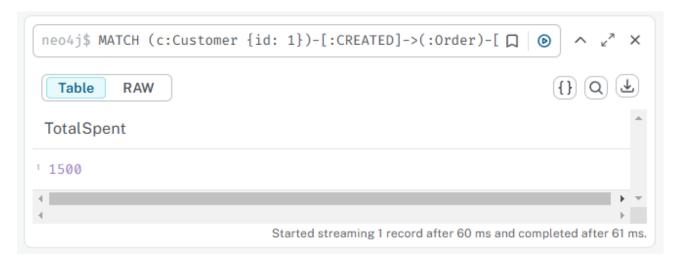
RETURN COUNT(i) AS TotalItems;



• Знайти для Customer на яку суму він придбав товарів (через Order)

MATCH (c:Customer {id: 1})-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item)

RETURN SUM(i.price) AS TotalSpent;



• Знайті скільки разів кожен товар був придбаний, відсортувати за цим значенням

MATCH (:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item) RETURN i.name AS ItemName, COUNT(*) AS PurchaseCount ORDER BY PurchaseCount DESC;



• Знайти всі Items переглянуті (view) конкретним Customer

MATCH (c:Customer {id: 1})-[:VIEWED]->(i:Item)

RETURN i;

```
neo4j$ MATCH (c:Customer {id: 1})-[:VIEWED]->(i:Item) RE \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \(
```

• Знайти інші Items що купувались разом з конкретним Item (тобто всі Items що входять до Order-s разом з даними Item)

MATCH (:Item {id: 1})<-[:CONTAINS]-(o:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item)

WHERE i.id <> 1

RETURN i;



• Знайти Customers які купили даний конкретний Item

MATCH (c:Customer)-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAINS]->(i:Item {id: 1})

RETURN c;

```
neo4j$ MATCH (c:Customer)-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAIN \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \( \) \(
```

• Знайти для певного Customer(a) товари, які він переглядав, але не купив

```
MATCH (c:Customer {id: 1})-[:VIEWED]->(i:Item)

WHERE NOT EXISTS {

MATCH (c)-[:CREATED]->(:Order)-[:CONTAINS]->(i)

}

RETURN i;
```



- 1. Як і в попередніх завданнях, для якогось одного обраного Item додайте поле з кількістю його лайків.
- 3 10 окремих клієнтів одночасно запустити інкерементацію каунтеру лайків по 10_000 на кожного клієнта
- зробіть так щоб не було втрат та перевірте щоб фінальне значення було 100_000
- заміряйте час роботи

